

グローバルコースのオンライン英語レッスンを振り返って 今年度、グローバルコースの2年生はフィリピン講師との1対1のオンライン英会話レッスンを週に1回ほど受講する機会があった。これは、従来の教室での学習だけでは得られないスキルを大幅に向上させる良い機会となった。このオンラインレッスンは、単なる言語学習にとどまらず、オレゴン州ポートランドでの留学プログラムに必要な実践的なコミュ



利点のひとつは、リアルタイムのコミュニケーションスキルの向上だった。ライブでのディスカッションを通じて、生徒たちは流暢さを身につけ、アクティブリスニングの力を伸ばし、より自然な英語で応答できるようになった。また、講師とのやりとりを通じて、さまざまなアクセントや話し方に触れる機会が

増え、多様な話し手と円滑にコミュニケーションを取る力も養われた。さらに、このプログラムは異文化理解の促進にもつながった。異なる文化的背景を持つ講師やクラスメートと交流することで、生徒たちはさまざまな価値観や考え方を学び、国際的な環境に適応する準備を整えることができた。オンラインレッスンを通じて得られた重要なスキルのひとつに、英語での問題解決能力がある。講師による指導付きの演習や実際の場면을想定したシナリオを通じて、生徒たちはホームステイ先での生活、公共交通機関の利用、大学での活動など、さまざまな状況に対応する力を養った。これらのスキルは、ポートランドでの3週間のプログラムにおいて不可欠なものであり、レッスンを通じて身につけた力が実際の場面で大いに役立った。また、生徒たちは英語圏で直面する日常の課題に自信を持って対応できるようになった。さらに、この経験を通じて、生徒たちは英会話への自信を深めることができた。オンライン英会話を定期的

受講することで、自分の考えを表現したり、相手と有意義な会話を交わしたりすることに慣れ、外国語を

話す際の不安やためらいを克服することができた。この自信は国際プログラムでも活かされ、高校生国際会議では、多様な学術的・社会的場面でグローバルサウスの人々と積極的に交流する姿勢につながった。

また、このプログラムは生徒の適応力やデジタルリテラシーの向上にも貢献した。さまざまなオンライン学習プラットフォームの活用になれることで、今日のデジタル社会に不可欠なスキルを習得できたほか、自主的に学ぶ姿勢や、異なる教授法に適応する力も養われた。オンライン英会話の受講は、ポートランド研修の準備としてだけでなく、長期的にも大きな影響をもたらした。日本に帰国した後も、生徒たちは英語学習への意欲を維持し続けている。実際に英語を使う経験を積んだことで、さらなるスキル向上に対する意欲が高まり、学習を継続する動機づけとなっている。総じて、オンライン英会話はグローバルコースにおける貴重な学習機会となった。レッスンを通じて、生徒たちはポートランド滞在に必要なスキルを習得しただけでなく、グローバルコミュニケーターとして成長し続けるための自信と意欲を得た。今後もオンライン英会話を語学教育に取り入れることは、21世紀に求められるスキルを生徒たちが習得するうえで、非常に重要な戦略であり続けるだろう。